

2022年4月1日現在

東京大学経営協議会学外委員の選考理由

氏 名：遠藤 信博（えんどう のぶひろ）

現 職：日本電気株式会社取締役会長

略 歴：1981年3月 東京工業大学大学院理工学研究科博士課程 修了
1981年4月 日本電気株式会社 入社
1995年7月 同 マイクロ波衛星通信事業部第三開発部担当部長
1997年10月 NEC Technologies(UK)Ltd. 出向
2000年5月 日本電気株式会社 モバイルワイヤレス事業本部
モバイルワイヤレス基盤開発本部 第三開発部長
2003年4月 同 モバイルネットワーク事業本部
モバイルワイヤレス事業部長
2005年7月 同 モバイルネットワーク事業本部 副事業本部長
2006年4月 同 執行役員 モバイルネットワーク事業本部長
2009年4月 同 執行役員常務
2009年6月 同 取締役 執行役員常務
2010年4月 同 代表取締役 執行役員社長
2016年4月 同 代表取締役会長
2019年6月 同 取締役会長

経営協議会委員の在任年数：4年

本学との関係（総長、理事等、常勤教職員の経験）：なし

【選考理由】

遠藤 信博 氏は、日本電気株式会社で主にモバイルネットワーク事業の開発等に取り組み、執行役員、代表取締役等を歴任し、現在は取締役会長に就任している。また、経済同友会副代表幹事を務めるとともに、2018年からは経営協議会学外委員として、本学の経営に関する重要事項について有益な助言を与えていただいている。さらに、産学官協働のSTEAM教育等にも力を入れ、STEAM人材育成研究会の母体である「学びのイノベーション・プラットフォーム」の設立にも大きく貢献されるなど、地球的な視野と高い倫理と粘り強い実践力をそなえた人間をはぐくむ教育の重要性に理解と共感を示されている。

以上のように、その経歴から、同氏が経営に関する専門的知見など高い識見を有し、大学法人の経営に広く社会の多様な意見を反映させられるよう意見を述べるとともに、必要な助言を与えられること、本学の理念と目標を共有し、「世界の公共性に奉仕する大学」を目指し、その実現に貢献できること、及び本学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められる。すなわち、「東京大学経営協議会の学外委員の選考方針等について（令和3年3月18日 役員会決定）」に定める選考方針各号に掲げる事項を全て満たしていると判断できる。